

令和7年度 第9回
あまがさきWebアンケート
結果集計

【テーマ】

女性センタートレピエの今後のあり方

【実施期間】

12月1日午前9時 ～ 12月10日午後5時

目 的

尼崎市内に在住・在勤・在学の方々を対象にアンケート調査を実施することにより、市民の皆様のご意向やご意見を迅速に把握し、その結果を施策・事業の発案や見直しを検討する際の材料として活用することとしています。

回 答 者 属 性

回答者数	889人
------	------

Q1：性別		
男	268	30.1%
女	605	68.1%
その他	2	0.2%
回答しない	14	1.6%

Q2：年代		
～19	24	2.7%
20代	10	1.1%
30代	67	7.5%
40代	158	17.8%
50代	271	30.5%
60代	229	25.8%
70代	110	12.4%
80～	20	2.2%

Q3：職業		
学生	27	3.0%
会社員	228	25.6%
自営業	41	4.6%
主婦・主夫	206	23.2%
公務員	38	4.3%
パートアルバイト	192	21.6%
無職	134	15.1%
その他	23	2.6%

Q4：居住地区		
中央地区	113	12.7%
小田地区	130	14.6%
大庄地区	68	7.6%
立花地区	310	34.9%
武庫地区	104	11.7%
園田地区	129	14.5%
その他	35	3.9%

令和7年度 第9回

- Q1: 女性センタートレピエ(男女共同参画を推進する市の拠点施設として、男女共同参画に関するセミナー、研修等啓発事業を行っている施設)を利用したことがありますか。

利用したことがある	283	31.8%
利用したことがない	579	65.1%
わからない	27	3.0%
※単一回答 (※入力必須) [n=889]		

- Q2: Q1で「利用したことがある」と回答した方にうかがいます。利用目的は何ですか。

男女共同参画に関する事業	48	17.0%
その他の学習会・研修会・イベント等	207	73.1%
相談	33	11.7%
情報資料室の利用	31	11.0%
貸室利用	56	19.8%
その他	32	11.3%
※複数回答 [n=283]		

- Q2-2: Q2で「その他」と回答した方にうかがいます。具体的にご記載ください。

・健康診断
・マイナンバーカード登録
※主な意見（※自由記述）

- Q3: 女性センタートレピエは、誰でも使える施設であることを知っていますか。

誰でも使えることを知っていた	319	35.9%
女性センタートレピエは知っていたが、女性しか使えないと思っていた	203	22.8%
女性センタートレピエがどのような施設か知らない	367	41.3%
※単一回答 (※入力必須) [n=889]		

- Q4: 今後の女性センタートレピエは、老朽化による建て替えを検討中です。建て替え後の施設名称を、以下の中から選ぶとすれば、どの名称がよいと思いますか。

ジェンダー平等推進センター	106	11.9%
男女共同参画センター	317	35.7%
ダイバーシティ推進センター	269	30.3%
女性センター	72	8.1%
その他	125	14.1%
※単一回答 (※入力必須) [n=889]		

- Q4-2: Q4で「その他」と回答した方にうかがいます。具体的にご記載ください。

・現在の愛称である「トレピエ」
・若い世代により存在を認知してもらえるような、親しみやすい施設名称
・性別を使用しない施設名称
・施設名からどのような施設であるか分かるような施設名称
・「トレピエ」を残した施設名称(みんなのトレピエ、トレピエセンターなど)
※主な意見 (※自由記述)

Q5: 新施設の名称に「トレピエ」の愛称は残しておいた方がよいと思いますか。

残しておく方がよい	411	46.2%
残しておかなくてよい	109	12.3%
どちらでもよい	310	34.9%
わからない	59	6.6%

※単一回答（※入力必須）

[n=889]

Q6: 現在のトレピエでは、グループメンバーの8割以上が女性(女性グループ)の場合、使用料が減免されています。今後の運用について、あなたの考えに近いものを1つ選んでください。

性別で判断すべきではないので、女性グループの減免は廃止した方がよい	167	18.8%
性別ではなく、活動内容によって減免を判断した方がよい	567	63.8%
今までどおり、女性グループの減免を継続した方がよい	130	14.6%
その他	25	2.8%

※単一回答（※入力必須）

[n=889]

Q6-2: Q6で「その他」と回答した方にうかがいます。具体的にご記載ください。

・ジェンダー平等社会を目指すなら、性別に限定しない方がよい
・施設の設置目的に合う利用において減免する
・全ての利用者が気軽に利用できるように、平等に安価にした方がよい
・収入に応じて減免する

※主な意見（※自由記述）

Q7: さらに女性活躍・男女共同参画の実現に向けて、女性セナートレピエで、今後どのようなことに力を入れて取り組むのが良いと思いますか。(あてはまるものを全て選んでください)

自分らしい働き方やキャリア形成への支援	473	53.2%
生涯を通じた男女の健康支援	539	60.6%
性の多様性の理解を深める取組	249	28.0%
防災における男女共同参画の取組	329	37.0%
その他	49	5.5%

※複数回答（※入力必須）

[n=889]

Q7-2: Q7で「その他」と回答した方にうかがいます。具体的にご記載ください。

・ジェンダー平等に向けた啓発事業
・新図書館やその他公共施設と連携した事業
・若い世代や子育て世代が参加できるような事業
・多様な働き方を支援するような事業
・気軽に相談できる窓口機能

※主な意見（※自由記述）